

教育いばらき

特集 新しい「いばらき教育プラン」 を策定しました



ライブ授業配信の様子



プログラミング・エキスパート（対面講習会）



日本語支援の様子



地域クラブ活動



教育長 柳橋常喜

加速度的に進む人口減少をはじめ、激動する国際情勢や人工知能の驚異的な進化、在住外国人の増加など、社会は激しく変化しております。そうした中、教育には、自ら未来を切り拓く力の育成や、社会の変化・地域のニーズに対応した魅力と特色ある学校づくり、支援を必要とする子どもたちの自立を支えることが、これまで以上に求められます。

県教育委員会では、本年度新たに策定した「いばらき教育プラン」に基づく施策を積極的に展開することで、茨城の未来を創る「人財」の育成に、引き続き取り組んでまいります。

教育には、学校・家庭・地域のつながりや協働が重要です。今後とも、それぞれの立場から、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

- 新しい「いばらき教育プラン」を策定しました 2～3
- 茨城県立図書館 郷土を愛する心を育み、学びを支える場所 ... 4
- 茨城県子どもの相談窓口 5
- 教えて先生！いばらきオンラインスタディ 6
- 美術館に行ってみよう！ヨシタケシンスケ展かもしれない 7
- おしえてふれあちゃん！（茨城のおまつり） 8

『教育いばらき』をよりよいものにするために
アンケートにご協力ください。（回答期限 6月30日）

「ヨシタケシンスケ展かもしれない」
（茨城県近代美術館）

のペアチケットを、ご回答いただいた方の中から、
抽選で10名の方にプレゼントします！

県教育委員会 HP



<https://kyoiku.pref.ibaraki.jp/>

県教育委員会公式 X



茨城県教育委員会 @edu_ibaraki

皆様のご意見、
お待ちしております！



教育いばらき563号
アンケートページ



特集

新しい「いばらき教育プラン」を策定しました

県教育委員会では、教育行政の基本方針となる、新しい「いばらき教育プラン」（茨城県教育振興基本計画）を策定しました。

第3次茨城県総合計画に掲げる基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、「次世代を担う『人財』」、「魅力ある教育環境」等を柱に、引き続き本県教育の充実に取り組みます。

計画期間 令和8年度～令和11年度（4年間）

内容 第3次県茨城県総合計画の教育に関する部分をもって「いばらき教育プラン」に代えることとします。

[担当課] 教育庁総務企画部総務課
TEL：029-301-5143



新しい「いばらき教育プラン」の概要は県教育委員会HPでご覧いただけます。▶



活力があり、
県民が日本一
幸せな県

次世代
を担う
「人財」

魅力ある
教育環境

プランに沿った令和8年度の主な事業を紹介します

次世代を担う「人財」

IBARAKI ドリーム・パス事業

高校生等を対象に、自分の夢の実現や地域の課題解決に向けた企画立案・実践活動を通して、高い創造意欲を持ち、リスクに対しても積極的に挑戦できる力（アントレプレナーシップ）を育成します。

次世代グローバルリーダー育成事業（NGGL）

学習意欲が高い中高生を対象に、オンライン英語講座（聞く・読む・話す・書くの4技能及び英語による小論文）や探究力育成講座、集合研修会、海外大学留學生との交流プログラム等を2年間提供し、グローバル社会で活躍する力を備えた「人財」を育成します。

プログラミング・エキスパート育成事業

全国トップレベルのプログラミング能力をもつ中高生の育成を通して、グローバル社会で活躍する「人財」を育成します。

高等学校教育改革促進事業

国の高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）を踏まえ、公立高校において改革を先導する拠点校を創出するための体制構築を図ります。

学校給食負担軽減事業

国が示すいわゆる給食無償化の実現に向け、県内全ての公立小学校等の学校給食に係る食材費の支援を行い、保護者の学校給食費の負担軽減を図ります。

小学校口腔衛生推進事業

小学校でフッ化物洗口を実施するにあたり、教員業務支援員を配置する市町村を支援する制度です。むし歯予防に効果のあるフッ化物洗口の取組を進め、児童の歯の健康を守ります。



NGGL海外挑戦フォーラム



プログラミング・エキスパート



洗口液受け取り

魅力ある教育環境

(仮称) 神栖特別支援学校整備事業

神栖市内から長時間かけて鹿島特別支援学校に通学する児童生徒の心身の負担軽減を図るため、神栖市内への特別支援学校の整備を進めます。

いばらき遠隔教育推進事業

高度な専門性や優れた指導力を持つ人材を活用した「いばらき遠隔教育」を拡充することで、多様で質の高い教育を実現し、児童生徒の学力の向上を図ります。

民間フリースクール連携推進事業・校内フリースクール設置促進事業

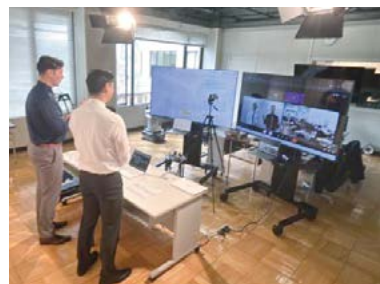
民間フリースクールと学校の連携を充実させるとともに、校内フリースクールの設置を促進し、多様な学びの場を確保することで、不登校児童生徒の支援体制の充実を図ります。

運動部活動地域連携再構築事業

将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保・充実するため、部活動指導員の活用や地域クラブ活動による地域展開を推進し、望ましいスポーツ・文化芸術活動の環境整備を通じた部活動改革の推進を図ります。

高等学校等就学支援金事業

国が示すいわゆる高校無償化の実現に向け、高校生等が安心して教育を受けることができるよう、高等学校等の授業料等支援を拡充し、家庭の教育費負担の軽減を図ります。



ライブ授業配信の様子



地域クラブ活動



日本語支援の様子

外国「人財」に選ばれ、共に成長する秩序ある共生社会

外国人児童生徒日本語教育支援事業

日本人児童生徒と外国人児童生徒の共生を実現するため、公立小中学校において日本語支援が必要な外国人児童生徒を円滑に受け入れる体制の強化を図ります。

高等学校外国人生徒支援事業

県立高等学校において外国人生徒に対する学校生活の支援や日本語指導を一層強化することで、学校における円滑な受け入れ体制を整備し、地域社会の担い手を育成します。



五浦美術館リニューアル事業

若者が集い、「楽しさ」あふれる茨城

五浦美術館リニューアル事業

五浦美術館について、美術館機能を強化し、太平洋の絶景を望む日本画の聖地として、魅力的な施設にリニューアルします。

世界へ羽ばたくトップアスリート育成事業

全国、世界で活躍するトップアスリートを輩出するため、県スポーツ協会及び競技団体等と連携し、ジュニアアスリートの発掘・育成を中心とした競技力の向上を図ります。

いばらき教育プランの内容が含まれている第3次茨城県総合計画～「新しい茨城」への挑戦～の詳細はこちら。



茨城県公認VTuber茨ひよりによる第3次茨城県総合計画の解説動画はこちら。



茨城県立図書館

郷土を愛する心を育み、 学びを支える場所

【お問い合わせ先】
〒310-0011
茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号
電話：029-221-5569
メール：info@lib.pref.ibaraki.jp

【開館時間】 平日 9時～20時
土日祝 9時～17時

【休館日】 ●月曜日
・休日のときはその直後の休日でない日
●毎月月末（4月・12月を除く）
・土日の場合はその直前の金曜日
●年末年始
●図書館整理期間

【HP】
[QRコード]
【X】
[QRコード]

※掲載情報は5月29日時点のものです。
※最新情報はHPかお問い合わせでご確認ください。



マスコットキャラクター
ブック・マークン



荘重な空間で過ごすひととき

平成13年に「旧県議会議事堂」へ移転した茨城県立図書館。

一歩足を踏み入れれば、重厚な柱や階段に囲まれた館内には星乃珈琲店が楽しめるカフェスペースも併設。

日常を忘れさせてくれる空間で書物の世界に思いを馳せることで、文化的で豊かな時間が流れていきます。



多種多様な蔵書



星乃珈琲店



ギャラリーコーナー



学びと体験が溢れる場所

— 関東初導入「番組アーカイブネット」 —

（公財）放送番組センターが提供する、放送史に欠かすことができないテレビ・ラジオの名番組450本を公開中。当時の社会情勢や文化、そして茨城の貴重な記録を映像や音声で追体験でき多角的な視点から学びを深められます。

— 体験から広がる、学びの輪 —

5月の「子ども読書フェスティバル」では、ヒーローショーやブックしりとりなどの様々なイベントに多くの親子が参加し、活気あふれる一日となりました。当館ではこうした行事のほか、知の探究セミナー、暮らしの相談会や歴史講座、趣味の体験会など、多彩な催しを通年で開催しています。本を通じた新しい「知」や「体験」との出会いを探しにぜひお越しください。

【主なサービス】

詳細は、県立図書館HPでサービス名を

検索

サービス名	内 容
蔵書検索	ネットで手軽に蔵書を検索できるサービス
遠隔地貸出（ぶっくびん）	HPから所蔵している本を予約し、近くの市町村立図書館等で受け取るサービス
有料宅配	県立図書館に来館しなくても、所蔵図書等を県内指定の住所にお届けするサービス
相互貸借	他の図書館からの資料取り寄せサービス
デジタルライブラリー	郷土の貴重資料をHPでデジタル公開中
オンラインデータベース	有料データベースを館内で無料利用できるサービス
パスファインダー	調べものに役立つ「テーマ別調べ方ガイド」をHPで公開中
レファレンス	司書が資料探しを無料サポート

1 県内をカバーする「利便性」

ネット予約による「遠隔地貸出（ぶっくびん）」や「有料宅配」など県内どこからでも資料を借りることができる体制を整えています。

2 調べものの頼もしい味方

レファレンスや有料データベースの無料開放、HPの検索ガイド、専門知識で確かな情報探しを多角的に支援します。

3 茨城を伝える「郷土資料」

古地図、行政資料など茨城の歴史と文化を記録した資料を収集し、地域の背景を詳しく知るための、確かな情報を提供します。

4 「自分の一冊」を見つけよう

約103万点の資料を所蔵。興味やライフスタイルに合う一冊を見つけ、学びや日々の暮らしに活かすことができます。



番組アーカイブネット

視聴可能番組一覧

テレビ 338本
ラジオ 112本

（番組は随時追加予定）



視聴方法

場所：1階視聴覚コーナー
必要なもの：利用者カード
利用時間：1回1時間

（次の利用者がいない場合延長可）



子ども読書フェスティバル写真

今後のイベント予定

- 知の探究セミナー
「ルービックキューブの数学」
講師：佐垣大輔 氏
6月21日（日）13:30～（2階視聴覚ホール）
- 「どうする？日本の学校教育～子どもたちも先生も忙しすぎる現実を見つめなおす～」
講師：妹尾昌俊 氏
6月27日（土）10:00～（2階視聴覚ホール）

令和8年度 茨城県子どもの相談窓口

茨城県教育委員会では、児童・生徒や保護者などの方を対象とした下記の相談窓口があります～

◆小中高生のみなさんへ

学校のこと、家のこと、友だちや先生のこと、いじめのこと、勉強や進路のこと、どんなことでも困ったり悩んだら、まず相談してください。**あなたのひみつは守ります!**

WEB LINE いばらき子どもSNS相談

でんわ メール 子どもホットライン

毎日
17:00～22:00

家ぞくや友だちには言えないような悩みもチャット形式で気軽に相談できます。



あなたの名まえは言わなくても大丈夫!



365日
24時間受付

時間を気にせず、すぐに電話で話すことができます。メールでも相談できます。

☎ 029-221-8181
0120-0-78310*

✉ kodomo@edu.pref.ibaraki.jp

電話は非通知(184)でもつながります。

※フリーダイヤルは24時間子供SOSダイヤル経由でつながります。



いじめなくそう! ネット目安箱

電話やメールで相談できます。メールフォームは名まえを入れなくても送信できます。

でんわ

月～金 9:00～17:00
(休日、12/29～1/3を除く)

メール

365日 24時間受付

いじめ・体罰解消
サポートセンター
HP▶



◆児童・生徒、保護者や教職員など

専門の相談員があなたの声に寄り添います。

こどもの教育相談

不登校や情緒不安など



発達が気になる こどもの教育相談

こどもの発達について

電話相談

TEL 0296-71-3870
月～金 8:30～18:00
土 8:30～17:00
(休日、12/29～1/3を除く)

来所相談(要予約)

TEL 0296-78-3219
月～金 9:00～16:30
(休日、12/29～1/3を除く)
✉ 7830@center.ibk.ed.jp

電話相談・来所相談(要予約)

TEL 0296-78-2777
月～金 9:30～16:30
(休日、12/29～1/3を除く)

いじめ・体罰解消サポートセンター

いじめや体罰などで悩んだり、困っている人がいるときなど

電話相談・来所相談

県央地区 TEL 029-221-5550 鹿行地区 TEL 0291-33-6317
県北地区 TEL 0294-34-4652 県南地区 TEL 029-823-6770
県西地区 TEL 0296-22-7830
月～金 9:00～17:00(休日、12/29～1/3を除く)

〔 家庭 教育 相談 〕

〔 学校生活の変化で、余裕をなくした息子 〕

Q 小学校3年生になった息子は、昨年に比べ下校時刻が遅くなり友達と遊ぶ時間が減ってしまいました。また、勉強も難しくなり、宿題の量や塾・習い事の回数も増えたことで、睡眠時間も減り、余裕がなくなってしまうようです。イライラした様子で、癩癩(かんしゃく)を起こすことも増えています。親として、息子のために何ができるでしょうか。

(小学校3年生の母)

A 小学校3年生は、学習する教科数が増え、教科によっては内容が急に抽象的になったり、6時間授業の日も増えたりするなど、生活リズムが大きく変わる時期ですね。お子さんを間近でしっかりと見守っていらっしゃるからこそ、変化に気づき親としてどう支援していくか思いを巡らせているのだと思います。お子さんがイライラし、癩癩が増えているとのこと

ですが、本人の心のSOSと捉え、まずは、お子さんの感じていることを丸ごと受け止めることが大切です。心に寄り添いながらじっくりと話を聴き、何が負担になっているのかを親子で見極めていきましょう。

その上で時間的な余裕をつくることを意識してみましょう。やることの優先順位を決め、生活リズムを整えることができるよう、スケジュールをお子さんと一緒に考えてみるといいと思います。その時には、引き算の考えも必要になってくるかもしれません。子どもにとっては、睡眠時間はもちろん、遊ぶ時間もとても大切です。

心と体の健康を大切にし、お子さんにとって家庭が安らげる場所になるように、笑顔で関わっていきましょう。

県教育研修センター こどもの教育相談員
電話相談 ☎0296-71-3870

教えて先生!



いばらきオンラインスタディ



「いばらきオンラインスタディ plus」は、いつでも、どこでも、学びたいことを学ぶことができる小中学生向け学習動画です。動画Aは基礎・基本、動画Bは発展の内容となっています。

小学校4年生からの学習動画が随時更新されます。チャンネルを登録し、再生リストから動画を視聴することもできます。自分の学習に合わせて、繰り返し見たり、一時停止したりするなど、工夫しながら学習を進めることができるので、ぜひ活用ください。

ようこそ、「いばらきオンラインスタディ・いばらきオンラインスタディ plus」の世界へ!

保護者の皆様は「いばらきオンラインスタディ・いばらきオンラインスタディ plus」について、どの程度ご存じでしょうか。ご家庭でも、基礎的・基本的な内容の習得や、思考力・判断力・表現力等の育成に向けて、「いばらきオンラインスタディ・いばらきオンラインスタディ plus」をご活用いただきたいと思います。保護者の皆様もぜひ、お子様と一緒に本サイトをご覧ください。

パソコンやタブレットから検索できます!

① 「茨城県教育委員会」 を検索

② 学校教育 → 小・中学校教育

③ 表示されたポータルサイトから「教科」を選びます。



いばらきオンラインスタディ・
いばらきオンラインスタディ plus をクリック



チャンネル登録/ポータル
サイト登録はこちらから

いばらきオンライン
スタディ plus(小中学校)



④ 「学年」と「動画」を選びましょう。
Aは基礎・基本、Bは発展です。

「いばらきオンラインスタディ・いばらきオンラインスタディ plus」を活用した学習

学習の一例

- ① 学習計画を立て、計画表を基に学習に取り組む。
- ② 学校で出された課題はもちろん、課題以外にもいろいろなことにチャレンジしてみる。
- ③ 予習や復習など、自主学習として活用する。
- ④ 学習の振り返りとして活用する。

いばらきオンラインスタディ plusでは、国語・算数(数学)・理科・社会・英語の学習ができます!



話すこと・聞くこと1に関する学習A



連立方程式～加減法に関する学習A



不定期に関する学習B

小中学生の皆さんが学べる問題集や動画をまとめたサイトはこちら!

いばらきっ子ポータル

茨城県の子供たち向けのコンテンツを一つにまとめたサイトです。URLをコピーして保存しておいたり、お気に入り登録したりすると便利です。



Information

奨学金制度の御案内

学習意欲がありながら、経済的な理由で就学が困難な方のために、無利子で奨学金を貸与しています。なお、奨学金の貸与を受けるには家計基準や成績基準等の要件があります。

〈高校生等を対象とした奨学金〉

- ・茨城県高等学校等奨学資金
- ・茨城県有英奨学資金
- ・茨城県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励資金

〈大学生及び専門学校生等を対象とした奨学金〉

- ・茨城県奨学資金【月額貸与・入学一時金】

茨城県教育庁 高校教育課 管理担当
電話 029-301-5245



家庭教育応援ナビ

「すくすく育ていばらきっ子」

「家庭教育応援ナビ」には、子育てや家庭教育のヒントが満載。Q&Aや動画、マンガがおすすめです!



茨城県教育庁 生涯学習課
就学前教育・家庭教育推進室
電話 029-301-5132



いばらきっ子郷土検定ウェブサイト

本県の魅力や歴史などについて、楽しみながら学べるウェブサイトを開設しています。検定やドリルにチャレンジできます!

いばらきっ子郷土検定



茨城県教育庁 生涯学習課 学習支援担当
電話 029-301-5322



美術館に行ってみよう!

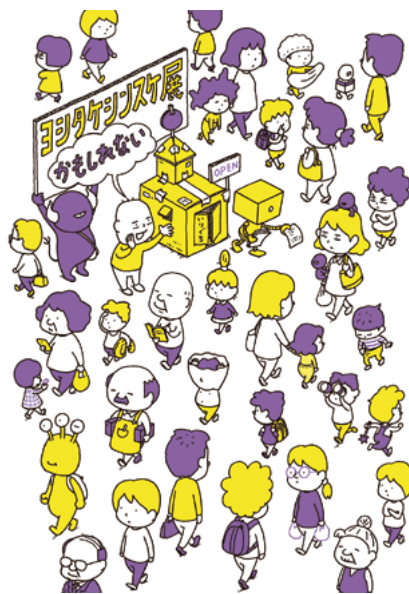
企画展

ヨシタケシンスケ展かもしれない

開催期間 7月11日(土)～9月13日(日)

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』(2013年、ブロンズ新社)以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑えるひとのクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものの見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。

本展は、絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家としても活躍してきたヨシタケさんの初の大規模個展です。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。



展覧会メインビジュアル ©Shinsuke Yoshitake

[information]

茨城県近代美術館

開館時間 9時30分～17時
(入場は16時30分まで)

休館日 月曜日
※ただし、7月20日(月・祝)は開館、
7月21日(火)は休館

入場料 一般 1,240円 満70歳以上 620円
高校生 980円 小・中学生 550円

◆土曜日は高校生以下無料(7月25日・8月1,8,15,22日は除く)

◆7月11日(土)は満70歳以上の方無料

問い合わせ先

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保666-1
TEL 029-243-5111

E-mail : info@modernart.museum.ibk.ed.jp



ヨシタケさんは筑波大学の〈総合造形〉で美術を学んだ、茨城ゆかりの作家でもあります。この機会に、ご家族やお友達とヨシタケさんの世界を楽しみに、ぜひお越しください。



【今回お話を聞いた人】
副主任学芸員
乾 健一 さん

本展のみどころ

発想の源を探る スケッチ約2,500枚を大公開

ヨシタケさんが日々描きためてきたスケッチの数々。小さな手帳の中に、ヨシタケさんの発想の源といえる、果てしない妄想やアイデア、世界の見方がつまっています。本展では、1万枚を超える膨大なスケッチの中から約2,500枚を複写し一挙に公開。大規模展示でヨシタケさんの「頭のなか」をご覧ください。



愛用の手帳(『あんなにあんなに』スケッチ)
撮影：野澤巨伸
©Shinsuke Yoshitake



壁一面がスケッチで飾られます!

絵本の世界を体感できる 仕掛けが盛り沢山

デビュー作の『りんごかもしれない』をはじめ、『つままないつままない』(白泉社)『なつみはなんにでもなれる』(PHP研究所)など約20の人気絵本から、原画や構想段階のアイデアスケッチなどを多数紹介します。ヨシタケさんのアイデアから生まれた、作品の世界に入り込んだような体験展示もご用意。大人も子どもも体と心を動かして楽しめます。



出品数約400点! ヨシタケシンスケの謎を 解き明かそう

ヨシタケさんの独自の発想がどこからやってくるのか、筑波大学在学中に制作した立体作品や、アトリエに保管されていた貴重な私物コレクションから、インスピレーションの源を探ります。

「かもしれない」で広がる世界

企画展を見終わったあとには、いつものなげなく見えているものの見方がちよっぴり変わっているかもしれません・・・。



※写真は世田谷文学館での展示の様子です
撮影：黒澤義教

美術館・博物館のご案内

●最新の開館情報はホームページをご覧ください。また、各館へお問い合わせください。

イベント情報

県教育委員会ホームページでは、最新の各館企画展および教育に関するイベント情報などをお知らせしています。ぜひ、ご覧ください!!



▶最新のイベント情報はこちら

茨城県陶芸美術館

企画展

ガレの陶芸Ⅱ 奇想と幻想の造形世界

7月11日(土)～9月23日(水・祝)
開 0296-70-0011

19世紀末、アール・ヌーヴォーの時代に陶芸・ガラス・木工の3つの分野にわたり活躍したフランスのエミール・ガレ(1846～1904)の、陶芸作品に焦点を当てた展覧会の第2弾。第1弾とは全て異なる作品約120点で、その少し不思議でユニークなデザインの背景と魅力に迫ります。

◀エミール・ガレ 「置物 猫形」
1864年頃～1904年 個人蔵



茨城県天心記念五浦美術館 ☎0293-46-5311

企画展

関影商事コレクション
斎藤清のバリそして日本
4月26日(日)～7月12日(日)

茨城県つくば美術館 ☎029-856-3711

土曜講座

関影商事コレクション
斎藤清のバリそして日本
6月13日(土) 13:30～15:00

茨城県自然博物館 ☎0297-38-2000

企画展

あつまれ!海の骨なし動物
一めちゃ不思議で多様なすがたー
7月18日(土)～9月27日(日)

茨城県立歴史館 ☎029-225-4425

体験企画

たいけん・たんけん歴史館
一みて、ふれて、あそぼ!ー
7月18日(土)～9月27日(日)

みんなで読んでみよう

おしえて ふれあちゃん! 「茨城のおまつり」

今回のテーマは…

みんなの住むまちでも、たくさんのおまつりが行われているよね。今回は「茨城のおまつり」について、ふれあちゃんと一緒に学んでみよう!

茨城のおもなおまつり

伝える・結ぶ・広がる“茨城のおまつり”
(民俗文化財活性化促進事業)



茨城県内にはいろいろなおまつりがあるね。みんなの家の近くには、どんなおまつりがあるかな。



日立市

日立さくらまつり

開催月: 4月
・日立風流物 ・日立のささら



北茨城市

常陸大津の御船祭

開催月: 5月(5年に1度)
・常陸大津の御船祭



ひたちなか市

みなと八朔まつり

開催月: 8月(2年に1度)
・那珂湊の獅子とみろく



潮来市

潮来祇園祭禮

開催月: 8月
・潮来ばやし



石岡市

石岡のおまつり

開催月: 9月
・石岡ばやし ・富田のささら

おまつりは、お祝いごとをしたり、神さまや自然に感謝を伝えたり、みんなで楽しく過ごすための行事なんだ。中には、江戸時代からずっと続いているおまつりもあって、長い間、地域の人たちが大事に守ってきたものなんだよ。

それから、おまつりの多くは「無形民俗文化財」って呼ばれていて、おどり、おはやし、かけ声など「形のない大切な文化」なんだ。

茨城県では、おまつりを開くための安全対策や、山車の修理などの費用に補助をしていて、おまつりが、これからもずっと続いていくように応援しているんだよ。

みんなでおまつりを守っていくことで、地域の伝統や文化が未来に引きつがれていくんだね。



●「おまつり」についてもっと知りたくなったら…
県ホームページでもおしえてふれあちゃん紹介しているよ!



いばらきの郷土民俗芸能アーカイブス



ここから下の段は広告です。掲載の広告は県教育委員会の事業とは関係ありません。この広報紙の制作費用の一部を広告収入でまかなっています。



報恩感謝

医学コース

過去10年で130名の医学部医学科の合格者が出ています。(2017年~2026年)2026年12名

医学コース第1期 中学3年・高校1年
医学コース第2期 高校2年・高校3年

※高校からの入学生にも対応しています。

創立100周年記念PR動画はこちら

国際教養コース

コース生全員に長期留学(約半年間)を課すことにより、高い英語力を養います。また、自立心を養成し、総合的な人間力を培います。

2024年度から、駿台とタッグを組み、atama+(アタマプラス)スタディーホールを立ち上げました。個々に合わせて苦手克服が可能なデジタル教材 atama+(アタマプラス)や、全国の指導者と瞬時にマッチングして指導を受けられる質問システムmanabo(マナボ)などをフル活用した、最先端の学びが学校内で実現します。

駿台 | atama+

茨城高等学校・茨城中学校 水戸市八幡町16-1 TEL.029-221-4936 <https://www.ibaraki-jsh.ed.jp/>

